

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	今年度、利用者の重度化や看取りがあり、又、新規の利用者も入居された事から、日々の様子の記録を充実し、利用者の状態の変化等を職員間で共有しなければならない。又、医療連携を締結している颯田病院にも詳しい状態報告を行う必要がある。	利用者の日々の様子の記録内容を充実する事によって、各利用者一人一人の状態を職員全員が共有する。更に、その記録を基に、介護計画を見直し、日々のケアの実践に活かす。	記録に関する研修を開催し、記録を書く上での利用者の観察ポイント等を学び、現状の記録内容に足りない部分を補う。又、職員間で記録内容をチェックし皆の意見を取り入れながら、より具体的な内容としていく。	6ヶ月
2	26 50	新規の利用者の方について、生活歴や生活環境等の把握が出来ていない。	新規の利用者の生活歴や、馴染みの場所、趣味等を把握して、日々の会話や、レクリエーション、外出等に活かして、張り合いや喜びのある日々を過ごしていただけるように努める。	センター方式の一部を活用して、新規の利用者の方の生活歴や生活環境について、ご本人やご家族に聞いて情報収集を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。